

仲間と一緒に地域と共に

「民生さ～ん」

～民生委員同士のつながりを大切に～

【発行元・問い合わせ先】
徳島県民生委員児童委員協議会電話：088-654-8386
FAX：088-654-9250
メール：chiiki@tokushakyo.jp

令和4年9月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を越え、自由記述欄にはたくさんのコメントをいただきました。このことを通じ、民生委員・児童委員が活動を進めるうえで「やってよかった」というご意見や「〇〇の協力があったから」「〇〇のおかげで心強かったこと」等を整理し「**民生委員・児童委員の、経験と意思をつなぐ8つのこと**」としてまとめました。今年度はこのことについて地域の民生委員・児童委員などの実践活動や取り組みを共有できるようにします。今回のメッセージは“地域のつながりを大切に”です。

主任児童委員と児童委員による実践 ～認定子ども園と共に～

阿波市阿波地区民児協では、地域の「認定こども園」の協力を得るなどして、夏は“水遊び”を冬は“むかし遊び”を通じて園児や先生と交流をしています。主任児童委員が中心となって、日程や交流内容などを調整します。児童委員は、手作りの遊び道具を用意したり、遊び方を伝えたりします。継続的に行っていることもあり「ひげじ～さん。こんにちば」と挨拶を交わせるようになっていきます。先生には、民生委員・児童委員の役割や活動について理解や活動内容について知ってもらっています。園児から、「またすぐ来てね。」と言われたんよと、笑顔で民生さ～んが話されていました。



急募

徳島県民児協では、「民生さ～ん」の発行に向けて、取材先を募集しています。事務局一同、お待ちしております。

「民生委員・児童委員の、経験と意思をつなぐ8つのこと」

令和4年9月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を超え、自由記述欄には、たくさんのコメントをいただきました。

民生委員・児童委員が活動を進める上で「やってよかった」「〇〇の協力があったから」や「〇〇のおかげで心強かったこと」を整理し、8つのメッセージとしてまとめました。

民生委員同士のつながりを大切に

定例会、交流会、研修会などを活かし、委員間の連絡、連携、意思疎通、情報共有を試みましょう



見守り訪問活動こそ、地域の福祉力

こまめな・ゆるやかな・あたたかな訪問活動を重ね、つかず離れずの関係を活かしましょう



地域とのつながりを大切に

地域の役員や近隣の人びとなどとのつながりづくり、協力者を得るためにはたらきかけをしましょう



地域活動に参加を

地域の行事や研修会、防災活動や安全パトロールなどに参加し、顔と名前を覚えてもらいましょう



情報を得て、活かしつつ、配慮を

あらかじめ役場、社協などの、関係機関の連絡先を確認しましょう
個人情報に配慮しつつ、関係機関から情報を得よう心がけましょう



つなぎ支援を活かして

支援対象者への関わり方や、身近な協力者との課題の共有化などについて学びましょう



関係機関との連携、ネットワークづくりを

ケース会議や見守り安心ネットワーク会議などに参加、連携を心がけましょう



民生委員・児童委員活動への理解促進に協力を

民生委員・児童委員活動への理解促進や住民への福祉教育を進める際には、協力しましょう

